

第 11 回 行動する長崎大学人へ（2月17日月曜日）

こんにちは。

長崎大学人、河野です。

2020年1月のプラネタリーヘルス宣言後に、くしくも新型コロナウイルスの感染が世界を脅かす状況になりました。

その中で、熱帯医学研究所の森田所長や病院の泉川先生らが、連日テレビや新聞などでコメントを発信し、本院のチームが武漢からの帰国者の現場などでも力を発揮しています。

長崎大学人としては大変誇らしく思います。

感染拡大防止のために、総力をあげて協力しなければと思っております。

さて、今月になり、プラネタリーヘルスに関する具体的な様々な案の提案と動きがありました。

<ロゴ作成>

アドミッションセンターの先生からは、名刺に印刷するためにプラネタリーヘルスのロゴの作成の要請がありました。

同様に、熱帯医学研究所の先生からもロゴをスライド等で使用したいと要望がありました。

そこで、公募にて、ロゴを学内外に募集する企画を始めました。

ぜひ、応募をお願いします。

もちろん、学生でも、プロでもどなたでも応募可能です。

みんなが、プラネタリーヘルスに関心が向いてくれたらと願っています。

#### <講演会>

プラネタリーヘルス関連の講演会、勉強会などの企画の相談もありまし

た。どんどんやって頂きたいと思います。

可能であれば、下記のことを望みます。

- ① 学部横断的、部署横断的な企画
- ② 可能であれば、学生や市民も参加できる体制
- ③ 広報に関しては、大学の広報戦略本部を利用してもらう

具体的には、私か横町事務局長にお気軽に、ご相談ください。

本部主催でも、行う予定にしています。

これから、様々な企画が始まると思います。

個人的には、非常にワクワクしています。

皆さんが、自主的に動いてくれることが一番です。

また、様々な企画の実施については、事務局長を中心にした事務方の職員の皆様が、

サポートする体制を構築することになりました。

ありがとうございます。

<行動する長崎大学人>でありたいと思います。

ぜひ、ご協力を。新たな企画などもお待ちしております。

気軽に、私にメールください。